

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R2画像認識型交通量観測装置改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
契約締結日	令和3年9月7日
契約の相手方の氏名及び住所	富士通(株)社会システム事業本部関越ビジネス部 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	14,696,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	14,696,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本装置は、道路に設置されているカメラ映像に、画像認識技術を用いた解析を行い、交通量を観測するものである。</p> <p>本業務は、中国地整に整備する全国集約装置に対しての情報配信を行うとともに、観測精度向上を目的とした機能追加を行う改良を実施するものである。</p> <p>画像認識型交通量観測装置は、カメラ装置からのデータ収集に加え、リアルタイムに提供を行っており、道路管理業務に日々利用されているシステムであり、改良に当たっては、運用に支障を与えないよう本システムに精通し、かつ、関連システムとの連携内容等についても熟知している必要がある。</p> <p>よって、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている上記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。